# 国際宇宙ステーションを見よう!~ISS 観望会実施報告~

近藤正宏・水谷有宏(郡山市ふれあい科学館)

## Let's find the International Space Station in the sky!

# ~ ISS watching program execution report ~

KONDOH Masahiro, MIZUTANI Arihiro(Koriyama City Fureai Science Center)

#### **Abstract**

The International Space Station (hereafter, ISS) is a big project filled with the big hope, and civilian's concern is also high. If necessary information is collected with the internet etc. because it is very bright, this ISS can be easily observed with the human's eye. Here, we report the ISS watching program and some examinations executed in the Koriyama City Fureai Science Center.

### 1.はじめに

国際宇宙ステーション (International Space Station:以下、ISS)は、人類の大きな希望に満ちたプロジェクトであり、2005年の野口飛行士のフライト以降、一般市民の関心も高い。この B S はとても明るいため、ネットなどで必要な情報を仕入れれば肉眼でも容易に観察することができる。郡山市ふれあい科学館では、広くB S の観望をよびかけ、中心市街地での観望会などを行い、地元マスコミに取り上げられるなど大きな反響を得た。来年からは日本の実験棟 きぼう」の建設も始まり、日本でも宇宙開発の話題が再び盛り上がることが期待される。ここでは、 B S 観望会の実施報告と共に来年に向けての構想を紹介する。

### 2.企画意図と企画案

当館では以前からISSの観望会を計画していた。その企画にあたっては、以下のようなことを意識した。 ISS を実際に見ることで宇宙を実感、感動を伝えよう! ISS が日本上空付近を通過する情報を広く伝え、ISS を見るように呼びかけよう! 普段空を見上げることのない、無関心層へもISS を見る機会を提供しよう!

これらの意図を反映し、目的を達成するために、以下のような企画案をたてた。 人の集まる市街地で観望会を開催!

ISS の解説やクイズ、説明パネルも用意!

マスコミ、市内小中学校へ情報提供、館内でも宣伝し、観望を呼びかける ISS の情報は、JAXA のホームページに 10 日分だけ掲載されている。このページから郡山上空付近を通る日を確認し、それから短期間のうちに、マスコミや小中学校等へ情報を送ると共に、観望会の準備を行っていった。 ISS が現れる 1 時間前からパネル展示やプロジェクターとスクリーンを用いて解説などを行いつつ、観望を呼びかけた。これは、単に通りすがりであり、あまり関心のない人々 無関心層 )へもよい PRになったようだ。(写真 1)

時間帯も早く、中心市街地(郡山駅前)であったため人通りも多く、子どもから大人まで、事前に観望会を知っていた人も、知らなかった人も含めて様々な人が足をとめて、





観望会に参加した。結果、BS通過時には約200人の人だかりができ、一緒にBSを見上げることができた。(写真2)

この日、 S S は 1 8:03頃から見え始め、最大仰角 (高度)は郡山市で 84度と非常に条件がよく 予定通り、 S が現れると大きな歓声があがり、 S S が見えなくなるまで、その姿を見送っていた。この観望会には、地元の新聞社も取材にきて後日紙面に掲載された。また、市内小中学校でも各所でミニ観望会を行ったようで、お礼の電話などももらうことができた。来館者の中にも、 この観望会がきっかけで宇宙や天文に興味をもった。」という方もみられるなど、大きな反響があったといえる。

ISS 建設計画や役割などをパネル展示 多くの人が足を止めていた ISS 観望会の様子 駅前ということもあり、約 200 人が参加

### 4.まとめ

S 観望会は、特定の機材などがなくとも実施することができ、一般市民へのインパクトも大きい。来年からは日本の実験棟 きぼう」の建設も始まる予定であり、土井飛行士をはじめ日本人宇宙飛行士の搭乗も予定されているため、メディアの露出も大きくなることが予想される。一般市民の関心が高まるこの機会に Б S 観望会は大きな P R になると考える。科学館では、来年度は望遠鏡も設置して通常の天体観望会と共に Б S の観望会を検討し、多くの市民へ宇宙への興味を高める機会を提供していきたいと考えている。

宇宙航空研究開発機構 (JAXA )ホームページ 国際宇宙ステーション/スペースシャトルを見よう」 http://kibo.tksc.jaxa.jp/